

都市再生整備計画 事後評価シート
徳島都心地区

令和4年2月

徳島県徳島市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	徳島県		市町村名	徳島市		地区名	徳島都心地区		面積	220ha
交付期間	平成28年度～令和2年度		事後評価実施時期	令和3年度		交付対象事業費	141.0百万円	国費率	0.400	
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【地域生活基盤施設】 情報板(徳島駅前広場、阿波おどり会館) 【高質空間形成施設】 緑化施設等(春日橋、仁心橋、新町橋、シンボルゾーン) 【高次都市施設】 地域交流センター(新ホール(仮称)) 観光交流センター(徳島駅前広場)							
		提案事業								
	当初計画から削除した事業	基幹事業	【地域生活基盤施設】 情報板(徳島駅前広場、阿波おどり会館) 【高質空間形成施設】 緑化施設等(仁心橋、新町橋、シンボルゾーン) 【高次都市施設】 地域交流センター(新ホール(仮称)) 観光交流センター(徳島駅前広場)	削除/追加の理由 ○【地域生活基盤施設】情報板(徳島駅前広場、阿波おどり会館)、【高質空間形成施設】緑化施設等(新町橋、シンボルゾーン)……新たな上位計画との整合を図ったことから、計画期間内の事業実施が困難となった。 ○【高質空間形成施設】緑化施設等(仁心橋)……整備箇所の変更を行った(富田橋)。 ○【高次都市施設】地域交流センター(新ホール(仮称))、観光交流センター(徳島駅前広場)……市長交代による方針転換があり、核となる新町西地区市街地再開発事業に関連する事業を中止することとなった。	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 事業の削減に伴い、指標「新ホール(仮称)」の年間利用者数を削除					
		提案事業								
	新たに追加した事業	基幹事業	【高質空間形成施設】 緑化施設等(富田橋、新町橋東公園)	【高質空間形成施設】緑化施設等(富田橋)……当初計画での整備予定箇所(仁心橋)から変更を行った。 【高質空間形成施設】緑化施設等(新町橋東公園)……イベント時だけでなく平時でも魅力ある空間をつくり、周辺施設への誘客を促進するため、事業の追加を行った。	なし					
		提案事業								
	交付期間の変更	当初	平成28年度～令和2年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	なし					
変更	なし									

	指標		従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標1	中心商店街通行量(歩行者)	人/日	21,033	H26	21,033	R2	—	12,302	×	あり なし ●	ゆるやかな減少傾向で推移していたが、コロナの影響を受け目標年度では大きく減少した。	令和4年8月
	指標2	ひょうたん島周遊船乗船者数	人/年	46,862	H26	50,000	R2	—	18,857	×	あり なし ●	乗船者数は順調に増加し目標値を超える推移であったが、コロナの影響を受け、目標年度では大幅に下回った。	令和4年8月
	指標3										あり なし		
	指標4										あり なし		
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
	その他の数値指標3												
4) 定性的な効果発現状況	○橋梁のLEDアート作品と親水公園の広場空間への照明施設の整備により、まちづくりの目標として掲げた、水と緑とLEDの「光」を生かした魅力ある都市景観を形成した。												
5) 実施過程の評価	モニタリング	実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	住民参加プロセス					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				次期計画では、モニタリングを実施し、指標の達成状況及び事業の進捗管理の確認を行う予定である。			
	持続的なまちづくり体制の構築					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

徳島都心地区(徳島県徳島市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
【大目標】四国東部地域の拠点都市にふさわしい、中心市街地の賑わいの再生 目標1:水と緑とLEDの「光」を生かしたまちづくりによる、産業・観光の振興と魅力ある都市景観の形成		中心商店街通行量(歩行者)	人/日	21,033	H26	21,033	R2	12,302	R2
		ひょうたん島周遊船乗船者数	人/年	46,862	H26	50,000	R2	18,857	R2
徳島都心地区(徳島県徳島市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)									
目標	四国東部地域の拠点都市にふさわしい、中心市街地の賑わいの再生	代表的な指標	中心商店街通行量(歩行者) (人/日)	21,033 (H26年度)	→	21,033 (R2年度)			
			ひょうたん島周遊船乗船者数 (人/年)	46,862 (H26年度)	→	50,000 (R2年度)			
<p>○関連事業 徳島ひょうたん島水都祭開催事業 ○関連事業 LEDが魅せるまち・とくしま推進事業</p> <p>■基幹事業(高質空間形成施設) LED景観整備事業(春日橋)</p> <p>■基幹事業(高質空間形成施設) 新町橋東公園改修事業</p> <p>■基幹事業(高質空間形成施設) LED景観整備事業(富田橋)</p> <p>凡例 ■ 基幹事業 ■ 提案事業 - - - 関連事業</p>									
まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ○親水公園の広場空間への照明施設の整備により、集約的な都市構造への転換に一定の成果があった。 ○橋梁のLEDアート作品と親水公園の広場空間への照明施設の整備により、中心市街地の利便性・回遊性を向上させた。 ○橋梁のLEDアート作品と親水公園の広場空間への照明施設の整備により、まちづくりの目標として掲げた、水と緑とLEDの「光」を生かした魅力ある都市景観を形成した。 								
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ○街に訪れる目的となる新たな集客拠点を整備するとともに、地域資源を生かした訪れたい空間の創出を図る。 ○エリアの特性を活かした商業・観光の振興及び動線上の魅力づくりを行い、回遊性の向上を図る。 ○インフラの整備や移住の促進、計画区域内における店舗兼住宅が多い特性を踏まえた物件のリノベーションを行い、住みたいと感じられる居住環境の形成を図る。 ○コロナ終息後のインバウンドを見込むのではなく、ローカルな人とモノの移動に焦点を当てた内需の拡大を図る事業を行い、その効果を測る指標を設定するほうがよい。 ○まちなかの回遊性を上げるためには、複数の目的地とそこに至る交通手段の整備を併せて考える必要がある。 								



春日橋



新町橋東公園



富田橋(イメージパース)



徳島ひょうたん島水都祭開催事業



LEDが魅せるまち・とくしま推進事業